

JOC ジュニアオリンピックカップ
2022 全日本ジュニアスキー選手権大会アルペン競技
実施概要

【開催日程】 2022年3月25日(金)～29日(火)

- 25日：開会式
- 26日：K2 男子・女子 GSL
- 27日：K1 男子・女子 GSL
- 28日：K2 男子・女子 SL
- 29日：K1/K2 男子・女子 PGS

【開催場所】 信州菅平高原パインビークスキー場(長野県上田市)

【実施種目】

- K1 カテゴリー(小学校5・6年生)：GSL、PGS
- K2 カテゴリー(中学校1年生～高校1年生早生まれ)：GSL、SL、PGS

PGSについて：

- 1回戦から準々決勝までは1ヒート1本制、GS上位の選手からコースを選択する
- 準決勝から1ヒート2本制とする

【表彰】

- ①各組各種目10位まで
- ②総合表彰 K2のみ GSL・SL・PGSの3種目

【出場資格】

K1：

- 1) 各加盟団体に割り当てられたエントリー数内で、加盟団体が選抜された競技者^{※1}
- 2) 前年度本大会において10位以内に入賞した小学校5年生
(1) 今年度の本大会において特枠シードを与え、第1グループに加えて抽選を行う
- 3) 申し込み時にSAJ選手宣誓書を提出すること(他種目で提出済の場合も)
※ 22-23シーズンはSAJ会員登録を必要とする方向で検討しています
- 4) 開催地特別枠 男女各5名

※ 11月30日までのSAJ会員登録完了した者でアルペン区分を選択した会員数を基に算出

K2：

- 1) 各加盟団体に割り当てられたエントリー数内で、加盟団体が選抜された競技者^{※2}
- 2) 各ブロックに割り当てられたエントリー数内で、各ブロックで選抜された競技者^{※2}
- 3) 当該シーズンの全国中学校スキー大会各種目3位以内入賞者
- 4) 2006年生まれで当該シーズンの全国高校スキー大会各種目10位以内入賞者
- 5) 当該シーズンのU16・14国内強化指定選手
- 6) 前年度大会K1カテゴリーにおいて各種目3位以内入賞者(中学校1年生が対象)
- 7) 開催地特別枠 男女各3名

※ SAJポイントリストNo.7(12月7日発行)を基に算出

PGS の出場資格 (K1・K2 男女共通)

- 1) PGS の参加者は各カテゴリー 3 2 名とする。
- 2) GS レースの上位 3 2 名とする。(32 位が複数の場合は抽選とする)

【予選・選考会】

- K1 は各加盟団にて選考会として 1 レースを設定し^{※1}、そのレースの成績上位者より選考する。
- K2 は各加盟団にて選考会としてレースを設定し、
 - 1・大回転 1 レース開催の場合は、そのレースの成績上位者より選考する。
 - 2・大回転と回転のそれぞれ 1 レースを開催する場合は、それぞれの成績上位者、もしくは、総合成績の成績上位者を選考する。総合成績の決定方法は、加盟団体が決定し事前に参加者に告知する。
- K2 については、加盟団体枠とは別に各ブロックに出場枠を与える。ブロック枠の選考については、前記加盟団体選考方法と同様とする^{※3}。
- 選考レースは、概ね 2 月中旬より、3 月 13 日までの開催とする^{※2}。
なお、今季については、上記日程での実施を推奨する。
- 加盟団体およびブロック参加枠については、SAJ 競技者登録数に応じて按分する。
ブロック区分については次項を参照。
- 出場希望人数が参加枠と同数もしくはそれ以下の場合は、予選会を実施する必要はない。
- 開催地には、K1 に 5 名、K2 に 3 名 (男女各) の参加枠を別に与える。

※1. 加盟団体による予選会の設定は、加盟団体による独自予選会の主催を意味しない。他の加盟団体が主催する大会を、予選会として設定することも可能とします。

※2. 21-22 シーズンについては、この期間での予選会の開催を推奨とします。

※3. 21-22 シーズンについては、ブロック予選会の開催が難しい場合は、ブロックに開催枠を与えます。ブロックが定める方法で厳正に選考を行って下さい。

【ブロック区分】

- ①北海道：北海道
- ②東北：青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島
- ③北関東：茨城、栃木、群馬、埼玉
- ④南関東：千葉、東京、神奈川
- ⑤甲信越：山梨、長野、新潟
- ⑥東海北陸：富山、石川、福井、岐阜、静岡、愛知、三重
- ⑦近畿：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
- ⑧西日本：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄